

平成27年度 地域看護学実習Ⅰの様子をご紹介します！

6月1日～7月10日の期間に4年生62名が島根県の16の市町と7圏域の保健所に分かれて、地域看護学実習Ⅰを行いました！

住民の方を対象に実施した健康教育

テーマは「転倒予防」「高血圧予防」「認知症予防」「子どもの虫歯予防」「子宮がん検診の啓発」「歯周病予防」など、地域の健康課題に応じて様々でしたが、学生それぞれが住民さんに分かりやすく、そして楽しんでいただける教室を目指していろいろな工夫を凝らしていました！



乳がん検診・自己触診に関する健康教育



転倒予防に関する健康教育



健康相談



アイスブレイク



高血圧予防

そのほかにも乳幼児健診や特定健診、家庭訪問、高齢者サロン、難病患者さんとの交流会、禁煙キャンペーン、などなど様々な保健師活動に参加させていただきました。

学生からは「実際の保健師さんの活動や住民さんと関わる時の様子が分かり、保健師の役割が見えやすかった。住民さんの『声』を大切にしながら活動されている保健師の方がいきいきとしておられ、住民と共に進めていくことが大切だと分かった。地域に向向いて直接住民と関わる貴重な時間が過ごせた」などの感想が聞かれました。